

## 令和5年度 第4回臨時理事会議事録

1. 招集年月日 令和5年6月1日(木)
2. 開催日時 令和5年6月23日(金)午後3時00分から
3. 開催場所 東北遊商事務局 会議室
4. 理事・監事の数及び出席理事・監事の数及び出席方法  
 理事の数 12名 内出席理事 10名  
 監事の数 2名 内出席監事 2名
5. 出席理事の氏名  
 高橋一則 永山恵治 柳 成浩 柏木信耶 川鍋 輝 河村浩之  
 高橋 聡 桜井 真 杉本信夫 櫻井勝好
6. 出席監事の氏名  
 門田祐也 大久保康二
7. 議長の氏名  
 理事長 高橋 一則
8. 決議事項に特別の利害関係を有する理事の氏名  
 該当なし
9. 議事の経過の要領及び議案別の議決の結果

### 第1号議案 経常利益(5月分)に関する件<報告事項>

#### 1 検定書類、確認証紙の発給状況

5月末日現在

区 分	検 定 書 類			確 認 証 紙		
	検 定	認 定	計	検 定	認 定	計
当月受理件数	2,078	494	2,572	2,993	810	3,803
前年同月	2,615	987	3,602	3,840	1,877	5,717
増 減 率	-20.5%	-49.9%	-28.6%	-22.1%	-56.8%	-33.5%
年度累積	4,227	1,029	5,256	6,155	1,676	7,831
前年同期累積	5,906	2,548	8,454	8,552	4,080	12,632
増 減 率	-28.4%	-59.6%	-37.8%	-28.0%	-58.9%	-38.0%

#### 2 経営状況

○ 5月単月の営業損益

a営業損益				
売上総利益	9,371,700			
		販売費及び一般管理費	11,681,620	-2,309,920
前年同月	13,033,291		12,729,675	303,616
差し引き	-3,661,591		-1,048,055	-2,613,536
増 減 率	-28.1%		-8.2%	660.8%

<b>b営業外損益等</b>			
営業外収益	204,765	営業外費用	0
貸倒引当金戻入	0	特別損失	0
		法人税、住民税、事業税	0
			204,765
<b>当月純利益(a+b)</b>	9,576,465	-	11,681,620
			<b>-2,105,155</b>
		前年同月	714,016
		差し引き	<b>-2,819,171</b>
		増減率	<b>-394.8%</b>

○ 5月末現在の当期純利益(累計)

<b>a営業損益</b>			
売上総利益	23,670,600		
		販売費及び一般管理費	26,349,631
			<b>-2,679,031</b>
前年同月	34,662,466		25,477,436
差し引き	<b>-10,991,866</b>		9,185,030
増減率	<b>-31.7%</b>		872,195
			<b>-11,864,061</b>
			3.4%
			<b>-70.8%</b>

<b>b営業外損益等</b>			
営業外収益	12,600		0
	0	営業外費用	0
貸倒引当金戻入	0	特別損失	0
	0	法人税、住民税及び事業税	0
	0		0
			12,600
<b>当期純利益(a+b)</b>	23,683,200	-	26,349,631
			<b>-2,666,431</b>
		前年同月	9,199,430
		差し引き	<b>-11,865,861</b>
		増減率	<b>-129.0%</b>

## 第2号議案 各種会議等開催結果に関する件<報告事項>

### 1 5月31日開催、全商協・2023年度第1回定例理事会結果

#### (1) 中古機流通協議会の報告について

中古機流通協議会結果について次のとおり報告があった。

#### 【承認事項】

- 『遊技機の認定申請に関わる業務の実施要領』の第15条（製造業者への連絡）の文中の指し示す条文に誤りがあったため、訂正を行うことが確認された。

本件は、地区遊商にも3月30日付・全商協発第102号にて通知済みである。

- ぱちんこ遊技機における認定機枠の中古遊技機での再利用について、5月1日の地区遊商申請分から開始することが承認された。

移動の際には、必要書類として追加で『認定通知書の写し』又は『認定遊技機移動報告書』が必要となる。また、認定機枠に貼付されている『確認証紙（認定申請用）』は、組合員販社が証紙を剥離し、組合員販社の事業所に於いて責任を持って処分すること。

本件は、地区遊商にも3月31日付・全商協発第106号にて通知済みである。

#### 【報告事項等】

- 3月28日開催の会議から、警察庁保安課の朝妻拓郎係長から山下大輔係長に担当が交代された。

(2) 各委員会からの報告について

ア 機械流通委員会に関する報告について

次のとおり報告があった。

機械流通委員会及び関連する項目について、以下の通りご報告する。

なお、中古機流通協議会並びに日工組とのスマートパチンコの中古移動に関する打ち合わせと報告内容が重複する内容は割愛する。

【承認事項】

- 各地区遊商で中古申請書類を電子保管しているが、その保管期間について、最低7年間の保管期間とし、それ以上の期間を保管する場合は、地区遊商の判断に任せることが確認された。

なお、7年間の保管期間の理由は、検定3年＋認定3年＋余裕を見て1年の合計7年として算出した。

- 『eぱちんこ新必殺仕置人 激闘 K6』の中古移動時における封印作業について、本機種は本体と枠を合わせた重量が60キロを超え、封印作業が困難であることから、当該メーカーの梱包箱と緩衝材等を使用することを推奨する。

ただし、遊技機包装用ビニールでの保全措置も認め、販社が独自で用意した梱包箱を使用することも認める。

また、梱包箱の下部にナンバリングが施されていないセキュリティーシールを貼付していない地区遊商も、セキュリティーを担保するため、今後は貼付することを確認した。

本件は、地区遊商にも4月28日付・全商協発第118号にて通知済みである。

- 中古遊技機に係る保証書作成業務に関する承諾書について、スマートパチンコが発売されたため、再周知を行うことが確認された。

なお、「承諾書」を既に取り交わしている場合、スマートパチンコにおいて別途「承諾書」を作成する必要はないが、ホール営業所へのスマート遊技機の特約事項に関する説明責任を果たすこと。

本件は、地区遊商にも4月27日付・全商協発第116号にて通知済みである。

【報告事項等】

- 2023年度 遊技機取扱技能指導員 養成研修会を、6月27日、28日の両日に渡って開催する。

また、昨年度『遊技機取扱技能指導員』となった方を対象に、不正改造に関する追加講義を6月28日に開催する。

本件は、地区遊商にも5月22日付・全商協発第9号及び第10号にて通知済みである。

イ 社会貢献委員会に関する報告について

オレンジリボン運動に関し、次のとおり報告があった。

今年度のオレンジリボン運動のポスターコンテストについて、選考会が4月21日にWEB会議にて開催され、全商協賞の作品として、理事の皆様からご投票いただいた中で、一番の得票を得た、今井和瑚さんの作品が選考された。

皆様に、受賞作品を資料として配布いたしましたので、ご確認頂ければと思う。

受賞した作品のポスターは、例年通り11月の市民集会へ向けて作成し、地区遊商等へ配布を予定している。



虐待かも...と思ったら

児童相談所 虐待対応ダイヤル

いち はや く  
**189**

出産・子育てに関するご相談は、お住まいの市区町村窓口、または児童相談所へ

児童相談所 相談専用ダイヤル

いち はや く おなやみま  
0120 - 189 - 783



子ども虐待防止オレンジリボン運動

認定 NPO 法人 児童虐待防止全国ネットワーク 後援：内閣府、厚生労働省、文部科学省 ほか

(3) 2022年度の会計報告について

次のとおり報告があった。

最初に2022年度の会計報告をする。数値の百円単位以下は省略する。

収益合計が2億7,440万円、費用合計が1億5,253万7,000円となり、差引利益は1億2,190万3,000円である。確認証紙の発給は、中古用が53万7,585枚、認定用が32万1,549枚で合計85万9,134枚である。

(4) 第35回通常総会提出議案について

次のとおり、提出議案書案が上程され、承認された。

## 第35回 通常総会次第

開催日時 2023年6月12日(月)午後3時30分

開催場所 ヒルトン東京お台場「オリオン」の間

1 開会のことば

2 会長挨拶

3 警察庁来賓挨拶

4 出席状況報告

5 議長団選出

6 議案審議

第1号議案 2022年度事業報告書並びに決算関係書類の承認に関する件

第2号議案 2023年度事業計画並びに収支予算の承認及び賦課金徴収決定に関する件

第3号議案 役員(員外)の報酬に関する件

第4号議案 任期満了に伴う役員選任に関する件

7 議長団解散

8 決議文朗読

9 閉会のことば

## 第1号議案 2022年度事業報告書並びに決算関係書類の承認に関する件

### 事業報告書

自 2022年5月1日

至 2023年4月30日

#### I 本会の事業活動の概況に関する事項

##### 1 概況報告

2022年度を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症については、依然注視が必要なものの、行動制限が緩和され徐々にではありますがコロナ禍前の日常生活に戻りつつあります。しかし、ウクライナ情勢の長期化に伴う原材料価格の高騰や原油高、サプライチェーン混乱等で、経済活動全般については依然として先行き不透明な状況が続いております。

一方で、昨年11月から12月にかけて開催されたFIFAワールドカップカタール2022では、日本代表が強豪国を次々と撃破し、また、今年3月にはワールド・ベースボール・クラシックで日本代表が優勝するなど、日本中が歓喜に沸き「スポーツをする楽しさ・観る楽しさ」を実感する1年となりました。

全商協の事業では、メインである中古機流通において、2022年度合計で下表の「ばちんこ中古遊技機に貼付する確認証(紙)の交付状況」に示すとおり、件数で35万5,426件、台数で53万7,585台でした。前年比では、件数で74.9%、台数で70.0%と、件数台数共に前年度より減少の結果となりました。認定機においては、件数で13万7,478件、台数で32万1,549台となりました。

依然として大変厳しい状況が続いておりますが、昨年9月には、第三者機関である「(一社)遊技機取扱技能研修センター」に業務委託し、中古遊技機を取扱う全国の遊技機取扱主任者が、同レベルのスキルで点検確認業務が行えることを目的とした「第1回全国指導員養成研修会」を開催し、遊技機取扱主任者の技術向上と、業界として必要とされる人材の育成のため尽力いたしました。

市場においては次世代遊技機であるスマート遊技機の導入が開始され、組合員販社もP機とスマート遊技機の更なる魅力発掘や「遊技をする楽しさ」をユーザーの皆様へお伝えできるような取組みを進め、新たなファン獲得と販売促進に繋げていきたいところです。

社会貢献活動においては、子ども虐待防止を訴える市民活動「オレンジリボン運動」への支援を継続し、また、パチンコ・パチスロ産業21世紀会を通じてトルコ地震緊急支援として「認定NPO法人 難民を助ける会」へ寄付をいたしました。

おわりに、全商協は今後も関係団体の皆様と一致協力しながら、より一層、国民から親しまれる娯楽となるような取組みを推進し、「安心で安全な全商協のばちんこ中古遊技機流通システム」の維持・向上に努め遊技業界発展に寄与することを決意し、事業報告といたします。

2022年度(ばちんこ中古遊技機に貼付する確認証(紙)の交付状況)

区分		北海道	東北	東日本	中部	関西	中国	四国	九州	計
中古	件数	25,501	29,546	124,095	45,332	52,100	20,462	12,951	45,439	355,426
	台数	37,028	43,583	189,247	70,918	75,698	29,820	19,132	72,159	537,585
認定	件数	9,437	12,879	48,791	16,251	19,078	8,069	5,774	17,199	137,478
	台数	21,317	29,780	110,407	40,323	46,311	18,236	12,837	42,338	321,549

前年度比: 【中古】件数 74.9% (2021年度 474,388件) 台数 70.0% (2021年度 760,024台)

【認定】件数 105.1% (2021年度 130,803件) 台数 134.1% (2021年度 239,635台)

#### 4. 剰余金処分案

自 2022年 5月 1日  
至 2023年 4月 30日

(円)

##### I 当期末処分剰余金

当期純利益金額	121,903,108	
前期繰越剰余金	<u>34,511,242</u>	156,414,350

##### II 剰余金処分額

利益準備金	0	
特別積立金	12,200,000	
教育情報費用繰越金	6,100,000	
事業利用分量配当額	<u>119,419,626</u>	137,719,626

##### III 次期繰越剰余金

18,694,724

事業利用分量配当額表(案)

会 員 名	2022年度 確認証紙発給枚数			事業利用分量 配当額 【確認証紙発給枚数 合計③×139円(税込)】
	①中古用	②認定用	③合計 (①+②)	
北海道遊技機商業協同組合	37,028 枚	21,317 枚	58,345 枚	8,109,955 円
東北遊技機商業協同組合	43,583 枚	29,780 枚	73,363 枚	10,197,457 円
東日本遊技機商業協同組合	189,247 枚	110,407 枚	299,654 枚	41,651,906 円
中部遊技機商業協同組合	70,918 枚	40,323 枚	111,241 枚	15,462,499 円
関西遊技機商業協同組合	75,698 枚	46,311 枚	122,009 枚	16,959,251 円
中国遊技機商業協同組合	29,820 枚	18,236 枚	48,056 枚	6,679,784 円
四国遊技機商業協同組合	19,132 枚	12,837 枚	31,969 枚	4,443,691 円
九州遊技機商業協同組合	72,159 枚	42,338 枚	114,497 枚	15,915,083 円
合 計	537,585 枚	321,549 枚	859,134 枚	119,419,626 円



(5) 中古遊技機の流通にかかる違反処分の量定基準の一部訂正について  
～省略～

(6) 当面の諸問題について

以下、資料配布により報告された。

ア 日工組とのスマートパチンコの中古移動に関する打ち合わせについて

【報告事項等】～一部、省略～

○ 取扱説明書の電子データ化について、中古移動時の運用案に対し、警察庁から日工組へ5月22日に回答があり、「取扱説明書はホールが移動時に用意し、販社に渡すものである。製造業者団体が販社団体に渡し、販社からホールに渡す運用はおかしいのではないか」との指摘があったということで、再度説明に伺うとのことである。そのため、6月5日の中古機流通協議会では提案は行われない予定である。

また、点検確認受渡書に取扱説明書(電子データ含む)を受領した場合にチェックするという文言を追加することは、日工組としては問題ないとの回答だったが、全商協と回胴遊商で中古機流通協議会にどのタイミングで提案するか再協議する予定である。

【理事会確認事項】

○ 点検確認受渡書に取扱説明書(電子データ含む)を受領した場合にチェックするという文言を追加する件は、システム開発費用として5万円(税別)かかる。今回の理事会で承認を取ってもよいか、ご判断いただきたい。

なお、ナツメアタリ社への発注は中古機流通協議会で承認後に行う予定である。

イ 遊技機流通制度連絡会の報告について

【報告事項等】

○ 定例の報告として、日工組と日電協より、流通制度の運用状況の報告があった。詳細な数値は、地区遊商に資料を送付しているので割愛する。

○ 遊運協より、「運送業者の2024年問題について、働き方改革により時間外労働の上限が規制されることにより、運送費の値上げ、ドライバーの賃金上昇等の様々な問題に繋がる。

現在、メーカー団体と対応について協議中であり、その後、ホール団体とも協議を行う予定である」と報告があった。

まとめとして、小林座長より、「この問題は業界全体で考えるべき問題であり、現在の流通制度の変更も含めた意見交換が必要であると考えている」と発言があった。

○ 製造業者団体より、「受託業者が行う製造業者への各確認書の提出及び保管について、紙に加えてPDF等の電子データでも行えるように検討している。

委託規程の変更が伴うため、詳細が決まり次第、改めて説明させていただく」と報告があった。

- 坂ノ上課長補佐より「遊運協から話のあった 2024 年問題について、遊技機の運搬における運送対応や料金の見直し等が必要になってくると考える。遊技業界でも対応を検討していただき、その中で風営法や新流通、中古流通制度の中でネックになっている部分や、県警とホール間での取り決めでネックになっている部分があれば、警察庁に相談していただき、可能な範囲で必要な対応をしていきたいと考える」と発言があった。

ウ 登録資格審査委員会報の報告について

令和 4 年度第 3 回登録資格審査委員会は、2023 年 2 月 27 日に開催され令和 5 年度第 1 回登録資格審査委員会は 2023 年 5 月 29 日に開催され、結果については、資料のとおりである。

【承認事項】

- 新規登録申請業者について、以下のとおり承認された。
  - 【令和 4 年度第 3 回委員会】全商協関係 1 業者
  - 【令和 5 年度第 1 回委員会】全商協関係 1 業者
- 更新登録申請業者について、以下のとおり承認された。
  - 【令和 4 年度第 3 回委員会】全商協関係 35 業者、回胴遊商関係 35 業者、日工組関係 4 業者、日電協関係 3 業者
  - 【令和 5 年度第 1 回委員会】全商協関係 24 業者（実績未達成 1 業者）、回胴遊商関係 34 業者、日工組関係 1 業者
- 条件付業者申請書（販売実績達成）について、販売実績 300 台の未達により、1 年間の条件付更新であった業者より、販売実績を達成した旨の申請書が提出されたため、本来の有効期限に遡り、そこから 3 年の更新となることが確認された。
  - 【令和 4 年度第 3 回委員会】全商協関係 6 業者（令和 4 年 3 月審査分）
  - 【令和 5 年度第 1 回委員会】全商協関係 3 業者（令和 4 年 5 月審査

エ 日遊協の定例理事会の報告について

【承認事項】

- 以下の企業より入会の申し込みがあり承認されている。
  - 正会員：(株)遊楽（埼玉県さいたま市桜区田島 8-2-12 2F）
  - (株)ファイブ・プランニング（東京都台東区東上野 2-13-8 アルカディア上野ビル 7 階）
  - 賛助会員：(株)ピーエスライン（大阪府交野市星田 8-2-2）
- 日遊協本部の移転について、以下の移転先にて承認されている。
  - 移転先：RMB築地駅前ビル、住所：東京都中央区築地 2 丁目 11-9

年間賃料：税込み 1,230 万円（現状 1,980 万円）契約面積：58.23 坪 ※  
現状 100 坪

業務開始日：8 月 21 日（月）を予定。

- 日遊協通常総会（6 月 13 日開催）にて上程する以下の議案が承認されている。

令和 4 年度事業報告書、決算報告書及び公益目的支出計画実施報告書（案）、  
令和 5 年度収支予算書（案）、理事報酬の件（案）、役員を選任に関する件（案）。

※令和 5 年度収支予算については、会費収入が約 400 万円減少、主任者  
事業収入は約 7,000 万円の減少等により、約 3 億 5,400 万円を想定し  
ているとのこと。

#### 【報告事項等】

- 加盟団体会議の審議状況については、「政府主導で警察庁が進める電子申請  
化への対応（短期的課題）」、「キャッシュレス社会への対応（中期的課題）」、  
「デジタル賞品の可能性の検討（長期的課題）」、「運送業における 2024 年問  
題についての遊運協とのヒアリング」、「加盟団体の拡大について」、「インバ  
ウンドプロジェクトについて」継続協議をしている。

- 支部活性化会議の審議状況については、自己申告・家族申告プログラムの  
導入促進と支部間の連携強化について協議を行っており、日遊協会員による  
自己申告・家族申告プログラムの導入率は 100%となっており、ホール 4 団  
体に加盟していない、完全非組合員ホールの導入率の向上が課題として挙が  
っている。

支部間の連携強化については、持ち回りで各支部の総会に全国の支部長が  
集まり親睦を図る予定となっており、支部間の連携強化に繋げたいとのこと。

- 広告宣伝検討会については、ホール 4 団体にて広告宣伝ガイドラインの第  
2 版と質問に対する Q&A を検討しており、5 月下旬には Q&A の発出、6 月  
中下旬には同ガイドライン第 2 版の発出を予定している。また、ホール 4 団  
体にて、法令違反等と疑われる広告宣伝を行った店舗の情報提供窓口を 4 月  
27 日に開設し問題無く機能しているとのこと。

## 2 5 月 23 日及び 6 月 16 日開催、令和 5 年度東北遊商・第 1 回及び第 2 回機械 流通委員会結果

柳理事（機械流通委員会副委員長）から、委員会結果の報告がなされた。

（各委員会報告は、ホームページ掲載につき省略。）

## 第 3 号議案 実技講習会取扱規程の全部改正及び顔認証システム・QR システ ム運用規程の一部改正について〈審議事項〉

事務局より、中古遊技機流通健全化に関する全国遊技機商業協同組合連合会規約（以下「全商協規約」という。）が一部改正されたことに伴い、全商協規約に則って適正・健全な中古遊技機流通業務を行うため、当組合の実技講習会取扱規程を「技能研修」取扱規程として全部改正し、また、「顔認証システム・QRシステム運用規程」の一部を改正したいことが上程され、審議の結果、原案どおり承認され、いずれも本日付けで施行されることとなった。

#### 第4号議案 社会貢献活動に関する件<報告事項>

##### ○ 令和5年度における「献血活動強化運動」への協力要請について

杉本委員長から、現在も、慢性的な輸血用血液の不足の状況が続いていると報じられている中、社会貢献活動の一環として、組合員等に対して今年度も「献血活動」への協力要請文書を出した旨の説明がなされ、改めて理事会の場で協力要請があった。

なお、献血期間は、期間を定めず（本年度中）とし、献血者自身が献血会場に赴く自主献血としたいこと、また、協力者に対して移動経費程度の謝礼としてクオカードを進呈すること、組合事務局においても協力要請がなされたこと及び一人当たりの年間の献血回数は、6回（2カ月に1回程度）を限度としたいことなどが付言された。

#### 第5号議案 その他

##### 1 フェイム誌への季節広告の掲載について<審議事項>

フェイム誌代表友道氏から、フェイム7月号への夏季広告企画案の説明があり、審議した結果、名刺広告（各役員）4コマ50,000円（税別）及び暑中見舞い広告（全組合員、カラー2頁）820,000円（税別）の掲載依頼が了承されたほか、暑中見舞い広告の掲載レイアウトとして、B案の絵柄を採用することとした。

##### 2 業界誌「暑中見舞い広告」に関する件<審議事項>

事務局から、アミューズメントジャパン誌への暑中見舞い広告の掲載の可否が諮られ、例年どおり1マス、30,000円（税別）で掲載することが了承された。

##### 3 秋遊協チャリティゴルフコンペ出席者に関する件<審議事項>

出席者については、高橋理事長の出席は決定とし、他の1名は、今後決めていくこと、協賛金については、従前同様、2名以上は参加者1名につき各10,000万円、計20,000万円を協賛することが確認された。

##### 4 今期の総務委員会委員等の選出等について<審議事項>

総務委員会委員等の選出等について審議した結果、次の7名となった。

委員長 高橋 一則 理事長

副委員長 永山 恵治 副理事長  
委員 柳 漢成 副理事長  
委員 柳 成浩 専務理事  
委員 柏木 信耶 常務理事  
委員 河村 浩之 理事  
委員 高橋 聡 理事

5 令和5年度通常総会会議費の支出について〈報告事項〉

事務局から、5月26日開催の第35回通常総会の会議費725,450円がホテルニュー水戸屋に支出したことが事後報告された。

また、本年度会場の当該ホテルニュー水戸屋においては、来年度以降、宿泊を伴う会議のみ対応するとのことであり、来年度の総会の在り方について検討していただき、早めの会場確保を図りたい旨の説明があり、当面、令和6年5月22日(水)・TKP(アエル)と、同年5月24日(金)ホテルニュー水戸屋を仮予約しておくこととなった。

6 事務局の夏季休業期間について〈審議事項〉

事務局から、組合事務局の夏季休業について、全商協及びメーカーの夏季休業の状況等を踏まえ、8月11日(金・休日)から同月16日(水)までとする日程案が上程され、審議の結果、上程案のとおりとなった。

7 事務局職員の夏期賞与について〈審議事項〉

収入状況が厳しいことから、本年の夏期賞与は基本給の1月分となった。

なお、夏期賞与の支給基準未満分は、今後の経営状況を見ながら、冬期賞与時での上乘せを考慮することとし、支給日は、7月10日(月)とすることが了承された。

8 次回理事会の開催日について〈審議事項〉

令和5年9月15日(金)午後2時予定とする。

以上をもって、午後4時30分終了した。